

# 「表面筋電位を用いた応用展開」

## Application of Surface Electromyography



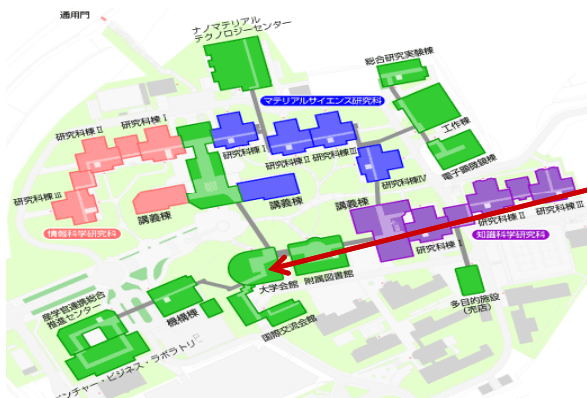
末光 厚夫

情報科学研究科

2014 10/27(月) 12:40 – 13:20

会場: ラーニング・コモンズ「J-BEANS」

センシング技術とその情報処理手法の発展とともに、脳波、心拍など様々な生体信号が工学や医学の分野で幅広く利用されるようになってきています。そのような生体信号の中でも、人間が運動した（筋肉が収縮する）際に発生する筋電位を皮膚表面で計測した「表面筋電位」は、比較的古くから用いられており、非侵襲的計測である手軽さから、スポーツ、リハビリテーション、人間工学などの領域で活用されています。最近では、ロボットスーツやパワードスーツ、電動義手といったSFの世界の技術が現実に登場して世間を賑わしていますが、これらの動作にも「表面筋電位」が深く関わっています。本セミナーでは、知っているようで実は良く知らない筋電位について、その発生メカニズムを概説し、「表面筋電位」がどのように応用展開されているか紹介します。



The slides are written in English. Foreign audience is welcome!

ラーニング・コモンズJ-BEANSは、大学会館1階です。  
J-BEANS is located on the 1F, Institute Hall.

J-BEANSセミナーは、JAISTで行われている研究の知識共有を目指しています。専門家以外も楽しめるセミナーを行いますので、ぜひ講師以外の研究科の方もご来聴下さい。

担当教員 : 情報科学研究科 准教授 鵜木祐史